

甲州市「宇宙の学校」

通信VOL.1(通算VOL46)

日 時：令和8年5月30日(土) 10:00~12:00

場 所：甲州市民文化会館 2階 大会議室

講 師：宮川 広 さん (指導者ボランティア)

参加者：市内小学生1~5年生親子19組 (36名)

協力者：ボランティア (6名)

塩山中学校科学技術部の皆さん (10名)

内 容：開校式・宇宙のお話・実験「熱気球を飛ばそう」

KU-MA からの連絡

宇宙の学校は家族で楽しみながら実験や工作を行う家庭学習と、熱気球などをみんなで集まって作ってみる、スクーリングを組み合わせた学校です。

会場にお越しにいたっている、保護者の方が家庭でも先生となつて楽しい学びを続けながら、家族の絆を深めることが宇宙の学校が大切にしていることです。

かい こう しき 開 校 式

じ こ しょうかい 自己紹介

これから 4回の実験やレポート発表を
実施する班のみんなに自己紹介をしま
した。



う ちゅう はなし 宇宙のお話

こうし みやがわひろし
講師 宮川 広 さん

みやがわ がか
宮川さんがこれまで関わってきた、「子
ども・宇宙・未来の会」通称KU-MAの
う ちゅう みらい かい つうしょう
話や、山梨県内の小学校等に「宇宙の
はなし やまなしけんない しょうがっこうなど うちゅう
話」を行っていることなどについて、
はなし おこな
みやがわ けいけん かん まじ
宮川さんの経験や感じたことを交えな
がらお話 いただきました。貴重な宇宙
はなし えいぞう み きちょう うちゅう
の写真や映像をお見せいただき、皆さん
お話に聞き入っていました。

じっけん ねつききゅう と
実験「熱気球を飛ばそう」



みやがわ ねつききゅう つく
宮川さんから熱気球の作り
かた おし
方を教えてもらいました。
はん きょうりよく
班のみんなで協力して
ねつききゅう かんせい
熱気球を完成させます！

まい おお
2枚の大きなビニールシートを重ねて
セロハンテープをつか すきま な
を使って隙間の無いよう
に張り合わせ、大きな袋（気球）を
つく
作っていきます！

うす やぶ
ビニールシートは薄くて破れやすいの
でちゅうい は あ
で注意して張り合わせました(^^)/





ねっふう^いを入れるための口も取りつけ、
くうき^もが漏れないように再確認！

くうき^もが漏れないようにセロハンテ
ープがつけることができた^{はん}から
オリジナル^{ききゅう}気球に絵を描いていき、
せかい^{ひと}世界に一つだけの^{ききゅう}気球を^{かんせい}完成させ
ました(*^^)v





いよいよ^{ききゅう}気球の^う打ち^あ上げです！
ドライヤーで^{ききゅう}気球に^{ねっぷう}熱風を^い入れ、
どんどん^{ふく}膨らんでいきます
さて、うまく^う打ちあがるか！？





はん うま う あ
どの班も上手く打ち上げることができました！





ドライヤーで^{ききゅう}気球が^う打ちあがるのはどうして？

お風呂を沸かした時、お湯の^{うへぶぶん}上部分は^{あたた}温かいのに、^{したぶぶん}下部分が冷たい、ということがあります。また、^{へや}部屋でストーブをつけると、^{てんじょうちか}天井近くの方が、^{ほう}床より^{ゆか}暖かいということもあります。
^{くうき}空気や^{みず}水は、^{あたた}温まると^{かる}軽くなって^{じょうしょう}上昇する^{せいしつ}性質があり、^{ねつききゅう}熱気球はその^{せいしつ}性質を利用して^{りよう}います。^{ききゅう}気球の中に^{なか}暖かい^{あたた}空気^{くうき}をつめると^う浮き上がり、^あ気球の中の^{ききゅう}空気が^{なか}冷えると、^{くうき}熱気球は^{ねつききゅう}下りてきます。

この^{せいしつ}性質を利用して、^{りよう}おうちで^{つか}エアコンやストーブを使うときは^{せんふうき}扇風機や^{つか}サーキュレーター^{こうりつてき}を使うと効率的だよ！



じかい うちゅう がっこう がつ にち ど
次回の「宇宙の学校は」、7月11日（土）
じっけん かみづつ と
実験は「紙筒ロケットを飛ばそう」です！